

解答

- 問1 (1) 赤水図は海岸線の形や距離などが伊能図ほど正確ではないが、地名が大きく示され、航路やその距離が描かれている。江戸時代の後半、生活に余裕ができて街道を旅行する人や、水運を利用して荷物を輸送する人にとって、赤水図は伊能図より実用的であったと考えられるから。
- (2) イ
- 問2 2番目 イ 4番目 ウ
- 問3 ア
- 問4 エ
- 問5 国会
- 問6 オ
- 問7 風土記
- 問8 ウ
- 問9 (1) インターネットで被災者をふくむ多くの人の情報を地図に掲載することができたため、必要とするところに、救助を適切にゆき渡らせることができたから。
- (2) いち早く避難を始めなければならない高齢者は、インターネット利用率が低い。また、災害時には通信状態が不安定になったり停電になったりすることで、スマートフォンが使えなくなる恐れがある。さらに、紙のハザードマップのほうが必要な情報を一目で確認できる。